

## 生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座の修了者数の推移について

## 【生涯学習ファシリテーター】

ファシリテーターはコーディネーターとして、市内を中心に講師を発掘し、講座を開催することで地域の「学びたい人」と「教えたい人」をつなぐ役割（「創りたい人」）を担う。ファシリテーターが市民とセンターの架け橋になることで、より市民の目線に立った講座の企画・開催が可能となり、センター講座数の増加とともに、従来の趣味・習い事中心の講座に多様化をもたらすことが見込める。

## 【生涯学習サポーター】

文化、芸術、教育、レクリエーション活動などの専門的な知識や経験をもつ市民をあらかじめ登録し、市民団体の求めに応じて紹介する制度。市ホームページでもサポーター一覧を閲覧することができる。養成講座とは講師になるにあたり、受講生徒のコミュニケーション法などを学ぶものである。

《ファシリテーター養成講座  
コース別修了者数の推移》

年度	コース	修了者数 (人)
R1 (H31)	基礎	11
	発展	11
	実践	5
H30	基礎	5
	発展	5
	実践	6
H29	基礎	12
	発展	6
	実践	4
H28	初級	6
	中級	5
	上級	7
H27	初級	6
	中級	8
	上級	4
H26	初級	17
	中級	6
	上級	4

《サポーター養成講座  
修了者数の推移》

年度	修了者数(人)
R1 (H31)	10
H30	4
H29	12
H28	4
H27	5
H26	4

- 発展、実践講座の修了者数は基礎、発展講座を修了した人の中で発展、実践講座を受講した人の人数になっています。
- H29年度から初級、中級、上級から基礎、発展、実践にコース名称が変更になっています。

### 養成講座（基礎）

- 生涯学習に関心がある人に向けて、生涯学習の基本的理解と市の取り組みなどを紹介する

### 養成講座（発展）カリキュラム～ファシリテーション実習（課題解決型）

- 基礎講座を受講した人に向けて、基礎コースで身に付けた知識を基に実際に講座を企画する。

### 養成講座（実践）カリキュラム～ファシリテーション応用（課題発見型）

- 講師のもと、生涯学習の課題を発見し、市と協働して解決する仕組みを考える。